

# 小牧市ふるさとアンバサダー 第1号に

## アーティスト 奥山 優氏が就任



### 奥山さんの作品が 市長の名刺のデザインに

奥山さんから職員用の名刺にカラフルな動物画を提供していただきました。天野市長の名刺の裏にも早速採用され、小牧市の新しい顔として活躍が始まっています。



記念すべき第1号アンバサダーとして、小牧市在住のアーティスト・奥山優氏が就任されました。奥山氏は、創作活動を通じて本市への多大な地域貢献・社会貢献の実績が高く評価されました。

### 創作活動で市民の心を豊かに

小牧市は、市にゆかりがあり芸術や文化、スポーツなどの分野で活動実績のある方を「小牧市ふるさとアンバサダー」として委嘱する制度を創設しました。市の知名度向上やイメージアップを図るとともに、都市ブランドの強化と市民の郷土愛（シビックプライド）の醸成を目指しています。

### 第1号にアーティスト・奥山優氏が就任



こちらから委嘱状交付式の様子が視聴できます。



奥山さんの絵画が入ったかわいいグッズたち

6月8日(月)に行われた委嘱状交付式では、奥山氏は手紙を用意し、「僕の絵で小牧市のみなさんを笑顔にしたいです」と語られました。その想いの強さが伝わってきます。

奥山氏の創作活動は、小牧市の文化的価値を高め、市民の郷土愛を深める大きな力となっています。本制度を通じて、奥山氏のような地域の魅力を発信する方々とともに、小牧市の知名度向上と都市ブランドの強化を推進していきます。

### 色彩の魔術師 奥山 優

1999年生まれ、小牧市在住

自閉症と知的障害という特性を持ちながらも、幼い頃から動物を描くことに心を奪われ、そのまっすぐな「好き」を原点に独自の世界を育ててきたアーティスト。

「こまきアール・ブリュット展」での小牧市長賞をはじめとする多数の受賞歴を持ち、現在は「絵を描くこと」を仕事として活躍を続けています。原画・ポスター・グッズが小牧市ふるさと納税返礼品として採用され、中央図書館への絵画寄贈、こまきこども未来館へのベンチ寄贈など、市民の心を豊かにする活動を展開しています。

